

事業概要説明シート

事務事業番号

10203140026

事務事業名	有料自転車駐車場施設維持管理事業		
事業開始年度	1987(S62)年度	担当部署	土木部 交通対策課

根拠法令	枚方市自転車駐車場条例、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託又は指定管理(指定管理者:公益社団法人枚方市シルバー人材センター) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	道路交通の円滑化並びに駅前広場等の良好な環境の確保及びその機能低下の防止を図り、あわせて自転車等の利用者の利便の増進に資することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	駅周辺の自転車利用者(通勤・通学・買物等のため、駅周辺まで自転車等を利用する市民)
事業内容	鉄道駅13駅周辺にある19箇所(自転車14,430台、原付バイク3,399台)の有料自転車駐車場で、平成18年度より指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。 ・利用時間 午前4時45分～午前1時 ・使用料金 自転車 一時使用 100円、定期使用 一般1,800円(但し、屋外、3階及び地下2階部分に駐車する場合は1,500円) 学生等 1,000円 原動機付自転車 一時使用 200円、定期使用 3,000円(但し、屋外に駐車する場合は2,500円) ・平成24年度実績は、定期販売枚数119,264枚、一時使用台数940,503台、利用料収益300,069,800円。
類似事業	主要駅には有料自転車駐車が存在
事業の必要性	鉄道駅周辺では、慢性的な自転車駐車場不足が生じているなか、本市では条例により駅周辺を放置自転車禁止区域として設定しており、放置自転車等の防止、快適な駅前広場及び歩道空間の確保のため条例設置自治体による担保性のある公共の自転車駐車場が必要である。

コスト									
	H23年度決算			H24年度決算			H25年度当初予算		
	従事職員数	概算人件費		従事職員数	概算人件費		従事職員数	概算人件費	
正職員	0.50人	4,045千円		0.35人	2,800千円		0.35人	2,767千円	
再任用職員	0.30人	1,035千円		0.20人	694千円		0.20人	646千円	
非常勤職員等									
人件費計(A)		5,080千円			3,494千円			3,413千円	
直接経費(B)		523,437千円			324,300千円			279,724千円	
総事業費(A+B)		528,517千円			327,794千円			283,137千円	

財源内訳									
	H23年度決算			H24年度決算			H25年度当初予算		
国庫支出金		46,585千円			21,120千円				
府支出金									
受益者負担(使用料等)		298,069千円			300,070千円			303,200千円	
その他		135,900千円			19,700千円				
一般財源		47,963千円			-13,096千円			-20,063千円	

平成24年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
	指定管理料	209,111千円
	用地賃借料	46,030千円
	津田駅東口整備事業費	42,080千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10203140026

事務事業名	有料自転車駐車場施設維持管理事業		
事業開始年度	1987(S62)年度	担当部署	土木部 交通対策課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 自転車一時利用	台	769,570	798,821	802,000
② 自転車定期利用(枚数×30日)	台	2,957,520	2,987,970	3,010,000	
③ 原動機付自転車一時利用	台	141,601	141,682	143,000	
④ 原動機付自転車定期利用(枚数×30日)	台	614,160	589,950	602,000	
単位当たりコスト (総事業費/活動指)	① 事業費/自転車及び原動機付自転車の利用台数	円/台	117.90	72.55	62.18

成果目標 (目標とする成果)	放置自転車の指導・警告台数及び移送撤去台数の減少				
-------------------	--------------------------	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	市営自転車駐車場は、大阪府下に留まらず全国的に指定管理者により管理運営されている。 (近隣市:交野市、寝屋川市、守口市、門真市、大東市、高槻市、摂津市、東大阪市、大阪市、岸和田市、八尾市、京都市、神戸市)				
-------------------------	---	--	--	--	--

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度は津田駅東口周辺整備事業の用地の買戻し、及び光善寺駅前機械式自転車駐車場整備事業の実施設計委託料等で直接経費が増、平成24年度も津田駅東口周辺整備事業の整備工事と光善寺駅前機械式自転車駐車場の整備工事、管理業務委託料等で直接経費が増となっている。 別表に、主な直接経費と使用料を記入。 一般財源が「マイナス」表記となっているのは、使用料で事業をまかなえているため。 放置自転車の指導・警告を行った台数は平成23年度169,030台、平成24年度106,538台と減少している。 				
------	---	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続	引き続き、指定管理者制度に対して、効果的効率的な運営を指導していく。
--	---------	------------------------------------

一次評価結果(平成24年度)	・利用状況に応じた配置等に見直しすることで、経費削減が必要では	
----------------	---------------------------------	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続(改善済み)	平成24年度～平成26年度の3年間の指定管理者を選定するにあたり、各駐車場の人員配置の見直し等、経費削減を実施済。
----------------------------------	---------------	---